

【新2号・新3号認定子ども用】

記入例

必ず封入・封緘し、封筒に氏名を記入して提出して下さい。

20 年 月 日

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第2号・第3号)

(宛先) 川西市長 宛て

【申請にあたって同意していただく事項】

- 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者提供することがあります。
- 子ども・子育て支援法第30条の11の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。

5 取り消すことがあります。
6 頁第4号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以下の枠内に全てご記入願います。
※裏面もあります。

より、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業も利用する(※1))、認可外保育施設、一時
等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとお
育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満または②年間開所日数200日未満のいずれ
含みます。

認定希望日（施設利用開始日）		年	月	日	
保護者	フリガナ				
	氏名				
	申請 子ども	居住地			
	日中の連絡先（電話番号）＊確定				
①	申請する子どもの個人番号 （マイナンバー）を記入	生年月日 （西暦）	年	月	日
②	保護者の個人番号 （マイナンバー） を記入	個人番号 （マイナンバー）			
保育が必要な理由について該当するところ にチェック	現住所 申請者と異なる 場合のみ記載	個人番号（マイナンバー）			
認定 種別	生年月日（西暦）	年	月	日	
保育を 必要と する 理由	新3号認定は、市民税非課税世帯かを確認する必要があります。1月1日の住所地が川西市でない場合はお 住まいであった自治体の課税証明書提出してください。 例）令和7年9月～令和8年8月の間に認定する場合 →令和7年度課税証明書 例）令和8年9月～令和9年8月の間に認定する場合				
上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に記入して下さい。					
認定希望日の 本年1月1日現在の住所 ※2	(母親)				
認定希望日の 前年1月1日現在の住所 ※3	(母親)				

※2 川西市以外の住所であった方は、利用を希望する期間が認定初日が属する年の1月1日～3月31日の間に該当し、市民税非課税世帯に該当する場合は、提出して下さい。
※3 川西市以外の住所であった方は、利用を希望する期間が認定初日が属する年の1月1日～3月31日の間に該当し、市民税非課税世帯に該当する場合は、提出して下さい。

同居者を全員記入して下さい。※個人番号欄は、上記「認定種別」が(第3号)に該当する。

(生計の中心者の番号に○を付けて下さい)	フリガナ	申請子ども との続柄	個人番号（マイナンバー） 生年月日（西暦）	親方・通学・通園先 又は単身赴任先	要介護認定又は障害者手帳
	氏名				
1			年 月 日		□有
2			年 月 日		□有
3			年 月 日		□有
4			年 月 日		□有
5		個人番号	生年月日	年 月 日	□有
6		個人番号	生年月日	年 月 日	□有
事務処理欄 (記載不要)					

申請に係る子どもを
除く同居者全員（単
身赴任の方も含む）
を記入してください。

新3号認定の場合は、
個人番号（マイナン
バー）は父母及び生計
の中心者のみ記入して
いただければ結構です。

＜必ず裏面も記入して下さい＞

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部を利用する(予定含む)方は記入して下さい。

フリガナ		所在地	〒	—	—	—	(	—	)
施設名		利用開始予定日						年	

利用されている施設の住所を記入

認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て支援施設等を利用する(予定含む)方は記入して下さい。

フリガナ 施設名	利用する施設名	利用開始予定日
	認可外・病児保育・子育て援助活動	年 月 日
	認可外・一時預かり病児保育・子育て援助活動	年 月 日
	認可外・一時預かり病児保育・子育て援助活動	年 月 日
	認可外・一時預かり病児保育・子育て援助活動	年 月 日

認可外保育施設等を利用されている場合、施設の名称と住所を記入

利用されている施設の名称を記入

保育を必要とする理由を記入して下さい。

就 労	就労種別	☐ 居宅外労働 ☐ 自営 ⇒ ☐ 内職		☐ 居宅外労働 ☐ 自営 ⇒ ☐ 内職	
	通勤手段・時間	通勤手段 徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他 () ※複数手段がある場合は全てに○をつけて下さい。 通勤時間 約 分 (往復時間を記入して下さい。)		通勤手段 徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他 () ※複数手段がある場合は全てに○をつけて下さい。 通勤時間 約 分 (往復時間を記入して下さい。)	
	前年1月1日以降の転職	☐ 無 ☐ 有 ⇒ ① 就労先名: から 就労期間: から ② 就労先名: から 就労期間: から		☐ 無 ☐ 有 ⇒ ① 就労先名: から 就労期間: から ② 就労先名: から 就労期間: から	
	妊娠・出産(申請時点)	☐ 無 ☐ 有 ⇒ 予定日 年 月 日			
疾病・障害等	(疾病・障害名) (手帳交付) ☐ 有 ☐ 無		(疾病・障害名) (手帳交付) ☐ 有 ☐ 無		
介 護 ・ 看 護	被介護者名	(申請子どもとの続柄:)		(申請子どもとの続柄:)	
	受診等の状況	☐ 入院中 通院(月・週 回) ☐ 通所・通学(週 回) 施設名 ()		☐ 入院中 通院(月・週 回) ☐ 通所・通学(週 回) 施設名 ()	
災害復旧	災害の状況:		災害の状況:		
求職活動等	活動の内容:		活動の内容:		
就 学	通学手段・時間	通学手段 徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他 () ※複数手段がある場合は全てに○をつけて下さい。 通学時間 約 分 (往復時間を記入して下さい。)		通学手段 徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他 () ※複数手段がある場合は全てに○をつけて下さい。 通学時間 約 分 (往復時間を記入して下さい。)	
	就学の目的	☐ 卒業後就労するため ☐ その他 ()		☐ 卒業後就労するため ☐ その他 ()	
	期間	年 月 日まで		年 月 日まで	
	卒業後の予定	(就労日数・時間) ☐ 週 日、1日 時間就労 ☐ 月		(就労日数・時間) ☐ 週 日、1日 時間就労 ☐ 月	
その他	保育を行うことが困難と認められる内容		保育を行うことが困難と認められる内容		

保育を必要とする理由として該当するところを記入してください

添付書類 (以下の中から該当する書類を添付して下さい)

1 常勤・パートタイム等(月64時間以上の就労)	就労証明書(就労内定の場合はその証明を受けて下さい)
自営・農業の場合(月64時間以上の就労)	就労証明書(保護者自身が記入)、確定申告書のコピー(開業前や開業初年度などで提出できない場合は、開業届・営業許可証等のコピー)
2 妊娠・出産(出産日から起算して、8週間を経過する月の末日まで)	母子健康手帳の写し(表紙と出産予定日が記載されているページ)
3 保護者の疾病・障がい	診断書が障害者手帳の写しのいずれか
4 親族の看護・介護	申立書 市所定の診断書、手帳等の写し、介護保険被保険者証の写し、療養施設の在園証明書のいずれか
5 災害復旧	申立書、り災証明書
6 求職活動(起業準備含む)(最大90日間)	求職活動状況申立書
7 就学、職業訓練	申立書、在学証明書、受講時間が確認できる資料
8 虐待やDVの恐れがあること	申立書
9 育児休業取得中、既に保育を利用している子どもの継続利用	就労証明書(育児休業が明記されていること) ※入所時点で妊娠、出産期間及び育児に入られていれば認定不可
10 その他	市が必要と認める書類